

令和5年度 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

法人名		園 名					
社会福祉法人照治福祉会		清水認定こども園					
評価科目	まとめ 全体平均 4.34						
満3歳以上の教育保育	教育・保育内容に関しては、開園から3年を経て統率が取れてきたように感じる。各クラスごとのカラーもあるが、お互いに尊重し合い、高め合えるようになってほしい。						
教育及び保育の実践に関わる配慮事項	支援の必要な子への関わり方や性差の配慮、名前の呼び方など、職員が気を付けていくべき点がある。						
健康及び安全	何事においてもだが、職員全員で周知する、と言うところに関して課題が残る。職員全員が同じレベルで物事をとらえ考えていけるようになることが理想であるが、なかなか難しい。						
子育ての支援	地域活動事業が充実してきているが、年度によって参加人数がまちまちである。今、近隣地域の子育て世代が何を求めているのか、何が必要なのかを見極め、活動していく必要がある。						
職員に資質向上	職員の主体性も育てたい反面、待っているだけではなかなか難しいところもある。『やらされている』といった感情で行うことのないような研修体系を構築していきたい。						
総合	教育保育の内容に関しては高い評価を得られているように感じる。細かい部分で職員同士の中で意識違いや捉え違いが生じることがあるため、お互いに声に出して確認する、相談するといったことを大切にしていきたい。職員研修・育成に関しても動き出しているが、計画的体系的に取り組むことで、やり逃しがないようにしていきたい。地域活動が充実してきたが、毎回毎年見直しをし、今の地域社会に何が求められているのか、何が求められているのかを精査し、事業内容に反映させていきたい。						
データ表			データグラフ				
内 容	項目数	平均	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
満3歳以上の教育保育	53	4.21					
教育及び保育の実践に関わる配慮事項	6	4.4					
健康及び安全	28	4.43					
子育ての支援	13	4.37					
職員に資質向上	9	4.34					
計	109	4.34					